BASF自動車OEM塗料カラーレポート2025

BASF
We create chemistry

Coatings

世界各地域のカラーの嗜好に関する包括的調査と分析

BASF コーティングス事業部の自動車OEM塗料カラーレポートでは、自動車業界におけるカラートレンドを詳細に調査し、グローバルおよび地域ごとのカラー嗜好を分析しています。消費者の好みが変化し続ける中、カラーは依然として自動車デザインの重要な要素であり、自動車購入の意思決定を促し、ブランドアイデンティティを形成しています。本レポートでは、自動車カラーの現状を調査し、各市場で人気の高い色彩に焦点を当てて検証しています。

詳細なデータと洞察を活用することで、BASF コーティングス事業部は、お客様である自動車メーカーが消費者の好みに対し、的確に対応できるよう支援します。トレンドを理解することで、自動車デザインの視覚的な魅力を高めるだけでなく、革新を促進し、世界中の消費者の多様な期待に確実に応えることができます。

— 目次

グローバル概要 3

米州 4

EMEA（欧州・中東・アフリカ） 5

アジア太平洋地域 6

日本市場 7

定番色から意識的に選ぶカラーへ：グリーンとグレーによって新たに定義される2025年のカラートレンド

2025年の自動車カラーレポートは、個性の重視と自然に着想を得た美意識へと明確に移行していることを示しています。

グリーンは世界的に最もトレンド性の高い有彩色となり、着実に増加を続け、これまで人気だった定番の有彩色を凌駕しています。バイオレットも注目を集め、ベージュは控えめながらも洗練された印象を与えます。

一方で、かつて主流であったブルーとレッドは年々減少し続けています。ブルーは1ポイント減少し、レッドはさらに大きく落ち込み、市場全体のわずか3%にとどまりました。これは従来の有彩色の明確な低迷を意味しています。

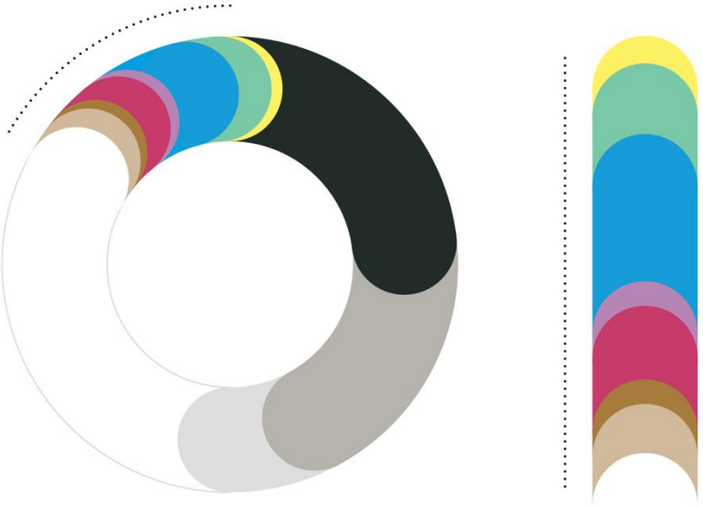
また、イエローも顕著に減少傾向を示しています。無彩色の中ではグレーが2ポイントと大きく増加し、そのモダンな魅力を高めている一方で、ホワイトはやや減少し、シルバーも引き続き存在感を失いつつあります。ブラックは依然として人気ですが、ソリッドブラックは減少し、全体の18%にまで落ちこんでいます。

この劇的な変化は、時代を超えた美しさと表情豊かな多様性のバランスを重視する世界的なトレンドを浮き彫りにしています。中でもグリーンは、より個性的で持続可能なカラーの未来への転換を象徴しています。

BLACK	+1%
GRAY	+2%
BEIGE	+1%
GREEN	+1%

WHITE	-1%
ORANGE	-1%
RED	-1%
BLUE	-1%
GOLD	-1%

2025年
世界のカラー
分布の概要



Black	23%	Beige	2%	Blue	6%
Gray	19%	Brown	1%	Green	3%
Silver	8%	Red	3%	Yellow	1%
White	33%	Violet	1%		

有彩色はブラウンのニュアンスカラーによって再び増加するも、主役はグリーン

2025年の米州の自動車カラーは、継続性と変化の両面を反映しています。無彩色の中で、グレーとシルバーは過去3年間、顕著な変動を見せています。グレーは2024年よりもわずかに減少したものの、依然として2023年を上回る水準を維持し、シルバーは再び勢いを取り戻しています。一方で、ホワイトは引き続き減少し、無彩色の中でも微妙な変化が見られます。

有彩色の割合は約２ポイント増加し、表現豊かな色への嗜好が高まっていることを示しています。長年、米州で人気の上位色はレッドとブルーでしたが、現在はグリーン、ベージュ、ブラウン、そしてバイオレットといった色域が存在感を高めています。自然に着想を得た美意識と多様性を重視するカラー表現にトレンドが移行していることを明確に示しています。

SILVER +2%
BROWN +1%
GREEN +2%

GRAY -4%
WHITE -1%

2025年
米州のカラー
分布の概要

Black	20%	Beige	1%	Violet	1%
Gray	16%	Brown	1%	Blue	9%
Silver	13%	Red	7%	Green	4%
White	28%				

AUTOMOTIVE COLOR TRENDS
A brand of BASF – We create chemistry

トレンドの振り返り

BASFは2021年のコレクション「SUPERPOSITION スーパーポジション 重ね合わせ）」において、ブラウン（LAMBENT EARTH）とベージュ（AMICABLE GLIMMER）をキーカラーとして予測しました。ブラウンやベージュが今日のトレンドとして現れたことは過去の予測を裏付けるものであり、また、長期的なトレンドによって市場が形成される過程を映し出しています。

シルバーの後退と高まるグリーンの存在感：EMEA地域の新しいカラートレンドの始まり

2025年のEMEA地域のカラーは、安定と変革の両方を反映しています。グリーンは着実に増加し続け、レッドを上回り、自然に着想を得た創造性と個性表現へと大きく移行しています。

一方で、シルバーのかつての存在感が薄れ、ブラックとグレーが無彩色の中でシェアを拡大しています。ホワイトはわずかに減少し、無彩色の色域に微妙な変化が生まれています。こうした変化は、市場が時代を超えた美意識と新しい有彩色の表現の間でバランスよく調和していることを示し、中でもグリーンは自然志向の象徴的なカラーとして最も際立っています。

AUTOMOTIVE COLOR TRENDS
A brand of BASF – We create chemistry

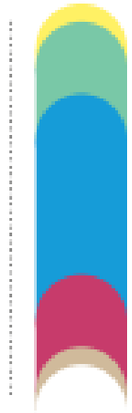
トレンドの振り返り

BASFは2023年のコレクション「NEW ARRAY（新しい様式）」において、グリーンのトレンドはEMEA地域において既に広まりつつあることを提示し、今日の自然に触発されたカラートレンドを予感させる「VERDE VERSE」や「GREENZ」などの特徴的な色合いを紹介しました。

BLACK +3%
GRAY +2%
BLUE +1%
GREEN +1%

SILVER -4%
WHITE -1%
BEIGE -1%
RED -1%

2025年
EMEA地域のカラー
分布の概要



Black	23%	Beige	1%	Green	4%
Gray	24%	Red	4%	Yellow	1%
Silver	7%	Blue	10%		
White	26%				

グレーの存在感がさらに高まり、グリーンは色域を拡大

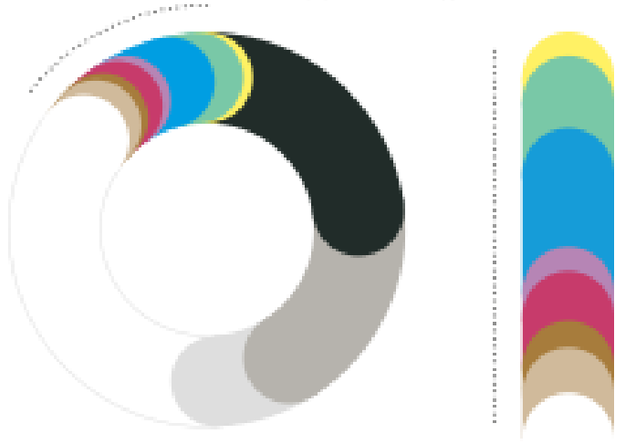
2025年のアジア太平洋地域のカラーは引き続き無彩色が主流で、グレーが顕著に増加傾向を示す一方で、ホワイトは減少しています。ブラックとシルバーは安定し、無彩色がもつ普遍的な魅力が証明されています。

有彩色の中では、グリーンが着実に拡大する一方で、ブルーはわずかに減少しています。グリーンの色域は今や明るく新鮮な色調から、より伝統的で自然な色相まで幅広く展開され、持続可能性や循環を重視した色域へと新たに拡大しています。有彩色全体の比率は減少していますが、色相の多様性は依然として継続し、アジア太平洋地域において色による個性が重視されていることを示しています。

GRAY +3%
SILVER +2%
BEIGE +1%
GREEN +1%

BLACK -1%
WHITE -2%
ORANGE -1%
RED -1%
YELLOW -1%
GOLD -1%

2025年
アジア太平洋地域の
カラー分布の概要

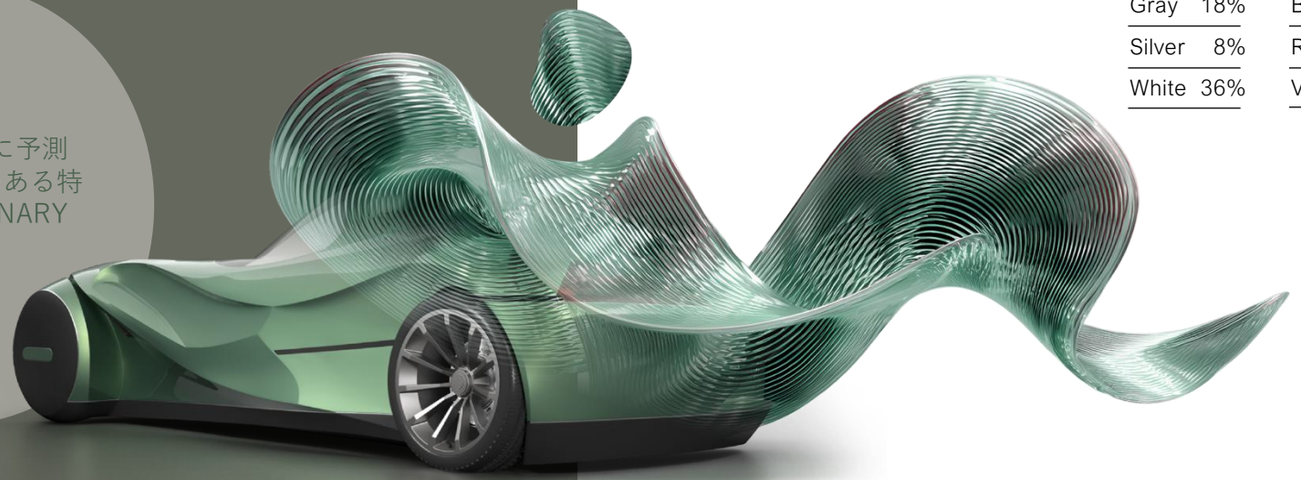


Black	23%	Beige	2%	Blue	5%
Gray	18%	Brown	1%	Green	3%
Silver	8%	Red	2%	Yellow	1%
White	36%	Violet	1%		

AUTOMOTIVE COLOR TRENDS
A brand of BASF – We create chemistry

トレンドの振り返り

BASFはこのトレンドの流れをすでに予測していました。2023年に干渉効果のある特徴的なソリッド調のグレー「IMAGINARY MARS」を、2020年には柔軟な価値観を反映した都会的なニュアンスを持つグリーン「SOCIAL CAMOUFLAGE」を紹介しました。そして現在、グレーの存在感は高まり、グリーンは地域全体にわたり注目されています。



グレーが人気を集める中、ホワイトも引き続き上昇

2025年の日本市場の自動車カラー動向は、穏やかでありながらも重要な進化を示しています。ベーシックグレーとキャラクターグレーのいずれも、過去3年間にわたり多様な車両セグメントで着実な成長を遂げており、無彩色トーンの優位性をさらに強めています。ホワイトは穏やかな増加傾向を維持し、特にパール意匠とオフホワイト域のバリエーションが中型のモデルで人気です。全体として、無彩色の割合はわずかに増加していますが、これらの色は決して単調なものではありません。色味のあるエフェクトや質感によって、無彩色に豊かな表情を与え、従来の有彩色にさえ代わって選択されるようになっています。

また、グリーンとベージュはサステナビリティと自然志向を象徴する新たなカラーとして台頭し、かつてブルーが担っていた役割を引き継ぎつつあります。グリーンは特にSUVで好まれ、ベージュはコンパクトSUVやミニバンで支持を集めており、アースカラーを基調としたライフスタイル志向への関心の高まりを反映しています。この変化は、時代を超えた美しさと進化する環境価値観が調和する日本市場の特徴を表しています。

2025年
日本のカラー
分布の概要

GRAY	+3%
WHITE	+2%
GREEN	+3%
YELLOW	+1%

BLACK	-2%
SILVER	-1%
BROWN	-1%
ORANGE	-1%
VIOLET	-1%
BLUE	-2%
GOLD	-1%

Black	14%
Gray	14%
Silver	8%
White	38%
Beige	3%
Brown	2%
Red	6%
Blue	8%
Green	5%
Yellow	2%

GLOBAL DESIGN TEAM
Mark Gutjahr
Global Head of Design
mark.gutjahr@basf.com

MEDIA RELATIONS GLOBAL
Jörg Zumkley
Media Relations EMEA
joerg.zumkley@basf.com

Lena Koehne
Head of Global Communications
lena.koehne@basf.com

© 2025 BASF Coatings GmbH
Glasuritstraße 1
48165 Münster
Germany

www.basf-coatings.com
info-coatings@basf.com

SOURCE
The color distribution referred to in the BASF Color Report 2025 for Automotive OEM Coatings was calculated by BASF's Coatings division on the basis of the available information regarding global automotive production and paint application to passenger cars.

GRAPHIC & LAYOUT DESIGN
© Raum Mannheim

BASF
We create chemistry

Coatings